

『設計BIMの可能性』

～BIMモデルの活用で、プレゼンも天空率も概算積算も省エネ計算も～

建築設計業界は既にデジタル無くしては設計が出来ないところまで来ています。2025年にはBIMを前提とした確認申請の試行も始まります。今回のセミナーはBIMが普及しつつある中、「もっとBIMデータを活用した設計をするには！」ということをテーマに掲げ、早い段階で集団規定、コスト、省エネ等を検討出来、フロントローディングにて手戻りを減らすBIMセミナーを企画しました。早くからBIM設計に取り組まれている、広島から株式会社田原泰浩建築設計事務所の田原様の事例紹介。そしてArchicadのアドオンを開発されている3社にお越しいただき、各システムでどのようなことが出来て、どのようなメリットがあるかをご紹介します。是非皆様のご参加お待ちしております。

日時： 2024年9月4日（水）13:00開場

セミナー13:30～17:30

会場： TOTOテクニカルセンター大阪

大阪市中央区久太郎町3-6-8 JRE御堂筋ダイワビル2F

定員： 50名

参加料：無料

GRAPHISOFT
Archicad®生活産業研究所株式会社
Seikatsu Sangyo Laboratory

COST-CLIP

BIM sustaina
for Energy

Standard

【BIM事例紹介】

①株式会社田原泰浩建築設計事務所（50分） 田原 泰浩様

【BIMソフト紹介】

②意匠設計BIMソフト Archicadの紹介（30分） グラフィソフトジャパン株式会社

優れた操作性と高い汎用性が特徴の国内でも多く使われているBIMソフト、近年では学生の間でも急速に浸透

【アドオンソフト紹介】

③日影・逆日影・天空率計算アドオンシステム ADS-BTの紹介（30分） 生活産業研究所株式会社

斜線で当たってNGだった設計した建物が、天空率でクリア

④BIMアドイン概算システム COST-CLIPの紹介（30分） 株式会社日積サーベイ

初期段階からコストを把握しながらの設計が可能に

⑤非住宅の建物性能を確認しながら設計ができる省エネ計算ツール

BIM sustaina for Energyの紹介（30分） 株式会社トッパンコスモ

モデル建物法の特徴を生かし、設計初期から省エネ性能を把握し、手戻りリスクを無くす

【会場ご提供 TOTO株式会社 TOTOテクニカルセンター大阪見学】（30分）

⑥建築や水回り空間の企画・デザイン・設計・施工を担当される専門家のお客様に、水回りの最新情報を発信する施設

お申込み

QRコードかURLからお申込み下さい

<https://forms.gle/D7jNqzLtMUFxvFV99>

QRコードからお申し込みが出来ない場合は下記笠松までメールをお願いします。

BIM事例紹介：田原泰浩氏
プロフィール

1977年 岡山県生まれ
2000年 広島工業大学建築工学コース卒
2008年 田原泰浩建築設計事務所 設立
2016年 岡山県立大学 デザイン学部 建築学科
コンピュータデザイン 非常勤講師
2017年 広島工業大学 建築デザイン学科
BIM実習 非常勤講師